MA67/FX8のシールド着脱方法

■シールドの取り外し方■

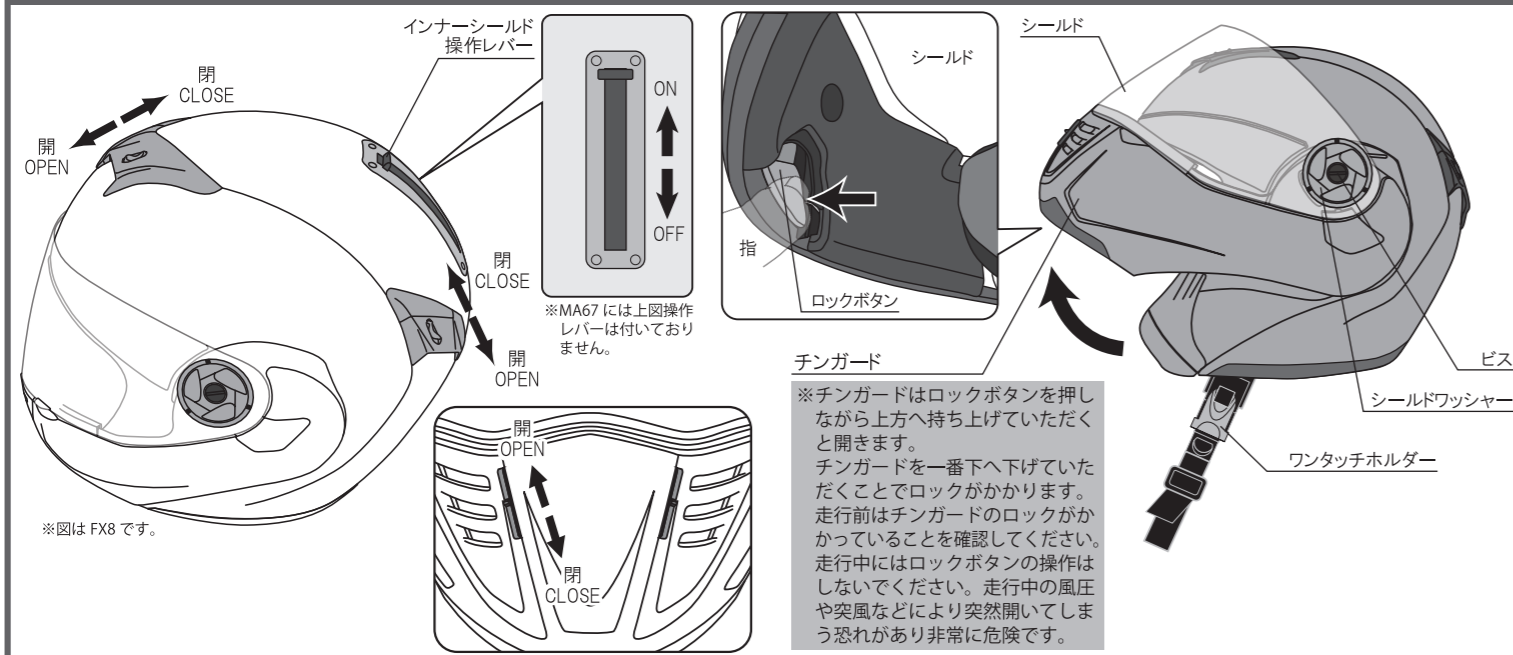
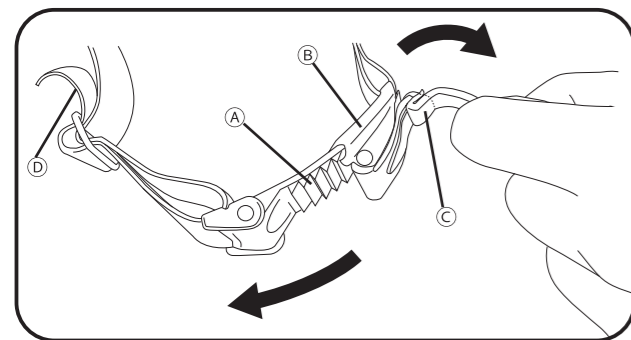
①シールドワッシャーを指で押さえながら、マイナスドライバーなどでビスを外します。反対側も同様に行っていただくとシールドが外せます。

■シールドの取り付け方■

①シールド側の丸い穴をシールドベース側の丸い凸部に合わせて押さえます。シールドワッシャー裏側のつめ２箇所をシールドベースの溝に合わせて、ビスにてシールドワッシャーを取り付けます。
反対側も同様の手順を行ってください。

※シールドワッシャー / ビスが正しく締まっていないとシールドが外れたり、破損する恐れがありますのでご注意ください。

※シールド交換については、標準装備のクリアシールドにて何度かお試しの上、交換してください。
FX8 は W シールド構造になっています。内側のシールドは、トンネル内 / 夜間のご使用をお控え下さい。

■各パーツの名称

■ラチェット式留め具の使用方法

■ロックをする際はⒶをⒷにカチッと音がするまで差し込み緩みのない位置でしっかりと固定してください。

■ロックを外す際は図のⒸの紐を引き上げるとロックが外れます。

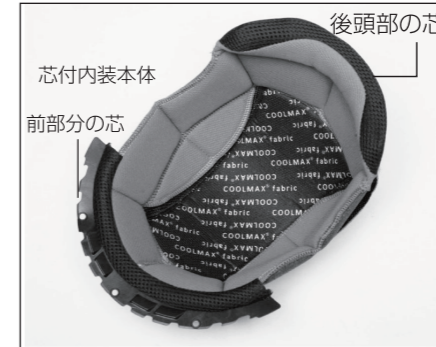
■あご紐の長さは、図のⒹ部分を移動することで調節してください。必ずヘルメットを着用した状態でワンタッチホルダーを留め、ヘルメットが脱げない位置に調整してください。ヘルメット着用の際は、その都度緩みのないように調整してください。

NEO RIDERS　株式会社EST
〒371-0033　群馬県前橋市国領町1-8-5
TEL＆FAX.027-232-7676
http://neo-riders.com

※開閉式シールド付ヘルメットのご注意点※
シールド及びシールドベースは開閉時に動く（負荷がかかる）場所ですお客様の使用頻度により異なりますが、ビスがゆるむ事により走行時にシールドが外れる場合などがございますので、運行前の点検と定期的なビスの増し締めをお願い致します。

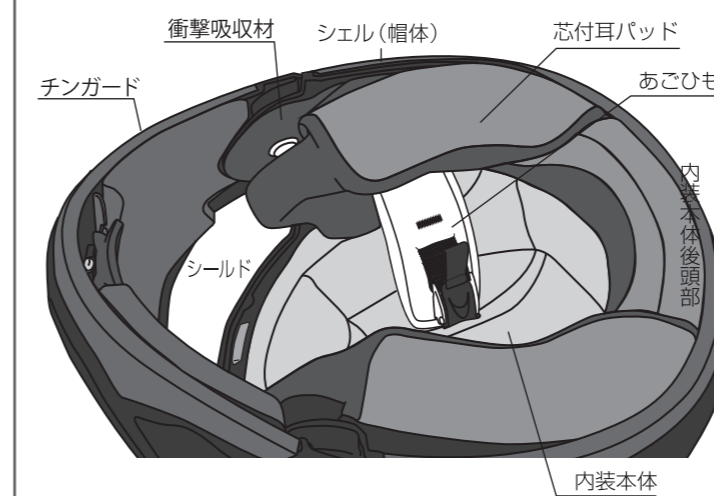
20121127 改定

内装の着脱方法

内装は、耳パッド、内装本体
いずれも芯付のタイプです。

MA67/FX8

内装の形状は多少異なりますが、構造及び着脱方法はほぼ同じです。

20121127 改定

■芯付耳パッドの着脱

はずし方

①シェル（帽体）についている衝撃吸収材と耳パッドの間に指を差し込みボタンを３箇所外します。耳パッドの黒色の芯がシェルと衝撃吸収材の間に挟まっているので引き抜きます。
※耳パッドの黒色の芯は、無理に曲げないようにして下さい。

②次に、耳パッドのあご紐通し穴から、あご紐を抜き取ります。

取り付け方

①耳パッドの右用・左用を確認して、耳パッドのあご紐通し穴にあご紐を通します。

②耳パッドの３箇所のボタンを先にはめて、パッドを固定した後に黒色の芯をシェル（帽体）と衝撃吸収ライナーの隙間に差し込みます。

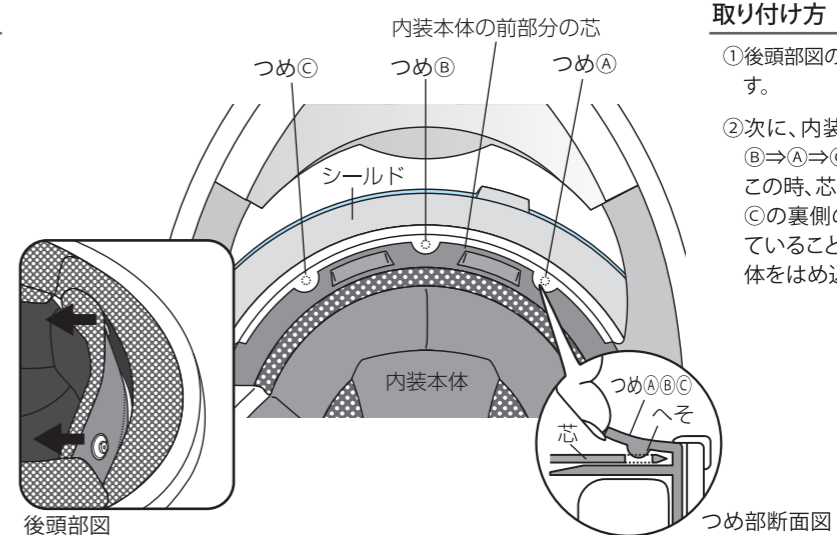
※MA67/FX8はチンガードを全開にしておくと着脱が容易です。

■内装本体の着脱

はずし方

①後頭部図のように内装本体 後頭部の矢印箇所をめくりボタンを2か所外します。

②次に、シールドを全開状態にして、ヘルメット前部分にあるつめⒶを指の爪で上に引き上げるようにすると（右のつめ断面図参照）、つめⒶの裏側にあるへそから芯がはずれます。
※MA67/FX8はチンガードを
全開にしておくと着脱が容易です。

③Ⓑ⇒Ⓒの順につめから芯をはずします。これで内装本体が取り外せます。

取り付け方

①後頭部図のボタン2か所を留めます。

②次に、内装本体の前部分の芯をⒷ⇒Ⓐ⇒Ⓒの順にはめ込みます。この時、芯の丸い穴がつめⒶ、Ⓑ、Ⓒの裏側のへそに確実にはまっていることを確認しながら、芯全体をはめ込んでください。

◎内装材のお手入れ

●洗濯は、家庭用の洗濯洗剤を使用して、手で優しく押し洗いし、よくすすいでから水分を取り除いてください。

●水分は、内装材を乾いたタオルなどで挟んで押し付けるようにして取り除いてください。内装材を強く絞ると、素材を痛めますので、絶対に行わないで下さい。

●直射日光の当たらない風通しの良い場所で自然乾燥させてください。

ヘルメット使用に際してのご注意

内装本体の内側のライナー（発泡スチロール）部分に、ヘルメットの取り扱い方法の簡単な「注意書」が貼ってあります。使用される前にご一読ください。

NEO RIDERS　株式会社EST
〒371-0033　群馬県前橋市国領町1-8-5
TEL＆FAX.027-232-7676
http://neo-riders.com